

令和5年度第3回長久手市男女共同参画審議会要旨

開催日時	令和6年3月11日（月曜日） 午後2時から午後3時まで
開催場所	長久手市役所西庁舎3階研修室
出席者氏名（委員50音順、敬称略）	【委員】 浅井結、杉谷希美、藤原直子、水野道子、山口康代、山中一毅、横田純子 【事務局】 暮らし文化部長 門前健、同部次長 嵯峨剛、同部たつせがある課長 名久井洋一、同課課長補佐 西本拓、同課係長 神谷将行、同課主任 藤井厚宏、同課主任 杉浦嘉紀、子ども部子ども家庭課長 出口史朗、同課課長補佐 鈴木晶子
会議の概要	1 議題 (1) 長久手市男女共同参画事業の令和6年度事業（案）及び令和5年度実績について (2) DV関連事業の令和6年度事業（案）及び令和5年度実績について 2 報告事項 (1) 第4次長久手市男女共同参画基本計画パブリックコメント説明会（長久手市SDGsフォーラム）の概要と参加者アンケート内容について (2) 第4次長久手市男女共同参画基本計画概要版について (3) 愛知県ファミリーシップ制度について
公開・非公開の別	公開
傍聴人数	1人
問合せ先	暮らし文化部たつせがある課 電話 0561-56-0602

1 議題

(1) 長久手市男女共同参画事業の令和6年度事業（案）及び令和5年度実績について

【資料1-1及び1-2に基づき、事務局から説明。】

委員：資料1-1のNo. 4の缶バッジは、どのように活用していくのでしょうか。

事務局：LGBTQに関する研修を受けた職員に配布予定です。

委員：資料1-1のNo. 2の標語・川柳については、夏休みの課題にしているから、応募数が少ないような気がします。学期内に取り組んではどうかと思います。

委員：夏休みの宿題としてやらなければならないものとは、捉えられていないように感じます。

委員：他の啓発手段として、感想文の話もありましたが、夏休みは、他の課題もあるため応募をしてくれる生徒は少ないと思います。

委員：学齢期の子どもに対して、啓発活動は必要だと思いますので、有効な手段を検討してもらいたいです。

委員：資料1-2の「自分らしく」では、デートDVをテーマにしているにもかかわらず、唐突に標語・川柳が紹介されています。標語・川柳の作品に、デートDVに関わるものはなかったと思いますので、混合されないような表記にした方が良いでしょう。

委員：資料1-1のNo. 4の職員研修について、愛知県が導入予定のファミリーシップ制度を庁内で情報共有するとのことですが、どのような内容でしょうか。

事務局：愛知県が制度開始することで、愛知県の宣誓書を持参される方もいるため、長久手市の宣誓書と同様の行政サービスが受けられるよう、庁内調整していきます。

(2) DV関連事業の令和6年度事業（案）及び令和5年度実績について

【資料2に基づき、事務局から説明。】

委員：資料2のNo. 4の二十歳の集いで配布したDV防止カードについては、どのように配布したのでしょうか。

事務局：配布物一式が入った袋に入れて、渡しています。

委員：イベント時以外にでも、「日常的に受け取ることができる。」かつ「受け取る人がまわりの目を気にせず、手に取りやすい。」などの工夫が必要だと思います。（例：トイレに設置する。）

2 報告事項

(1) 第4次長久手市男女共同参画基本計画パブリックコメント説明会（長久手市SDGsフォーラム）の概要と参加者アンケート内容について

【資料3に基づき、事務局より説明。】

委員：資料3の「今回のフォーラムを通じて、SDGs（ジェンダー平等）に対する理解は深まりましたか。」という設問について、「どちらともいえない」という回答が16.7%ですが、この分析が必要だと思います。その参加者が他の設問に対して、どのように回答したかを調べ、傾向を把握することで、今後の開催に向けて改善していくべきだと思います。

委員：参加者18人は寂しく感じます。一見すると、内容が難しく感じてしまうため、周知方法に工夫が必要だと感じます。

委員：参加者に10代がいませんが、小中学生が参加しやすい取組が必要だと思います。

委員：小学生は土曜日に習い事が入っていることも多いです。出前講座など、授業に組み込むことが良いかと思います。

(2) 第4次長久手市男女共同参画基本計画概要版について

【資料4に基づき、事務局より説明。】

⇒質疑なし。

(3) 愛知県ファミリーシップ制度について

【資料5に基づき、事務局より説明。】

⇒質疑なし。